

◆ 文理選択の最終決定

79期生のみなさん、生野高校での2・3年次の2年間だけではなく、将来の進路実現にも大きく関係する「文理選択」は決まっていますか？

用紙の提出〆切りは11月29日(金)16:00です。できる限り、早めの提出を心掛けてください。

また、1年次は文理分けの前段階の基礎固めの1年間です。苦手科目を作ることは、大学入試において、致命傷ともなるマイナス要因です。今まで受けてきた定期考査・全国模試・小テスト・問題集などの解き直し、完全消化を目指して、バランスよく勉強することを大切にしましょう。

そして、**勉強の習慣づけ**を確実に日々、果たしていく中で、**持続学習能力**をしっかりと養っていきましょう。

◆ 11/7(木)プチベ④・11/8(金)進研模試

次週7日と8日は、プチベ④・進研模試と続きます。**教室の私物撤去を計画的に進めておいてください**。「机の中・横のフックは使用不可、当日の荷物はカバンのなかに全て入れておく」ですが、教室後方のフックは使用可です。

尚、模試のあとには自己採点の時間があります。自己採点ができるよう、問題冊子に自分の解答の痕跡を残しておいてください。

<11/8 進研模試 時程>

- 8:20~8:40 SHR・受験カード記入
- 8:45~10:05 国語(80分)
- 10:20~12:00 数学(100分)
- 12:00~12:45 昼休み
- 12:45~14:05 英語・リスニング(80分)
- 14:20~15:30 自己採点・ふり返り記入

◆ 1年後期は、大事な半年です！③

以前から、「いい意味でも、悪い意味でも、生野の生徒は、周囲と同程度であることに安心感を覚える傾向が強くある」ということが言われています。「自分の感覚や身近に漂う感覚が、実態の全てではないことを自覚できずに、周囲の雰囲気と同調してしまう傾向が強い」ということです。

周囲の雰囲気が上昇志向であれば、それに乗じて自分をうまく伸ばせられるのですが、停滞・下降志向のもとでは、本来伸ばせられる力も伸ばし切れない、ポテンシャル未満の到達に留まりかねません。

「周囲はみんな“これくらい”でやっているんだから、自分も同じくらいにやるでしょ！」の“これくらい”は、ポジティブ(だから頑張ろう!)ですか？ それとも、ネガティブ(この程度でいいや…)ですか？ 集団の雰囲気がその人に与える影響は思っている以上に大きく、頑張れる・頑張れないも雰囲気はかなり左右されます(もちろんどんな雰囲気であろうとぶれない人もいます)。

自分が身を置いている集団の雰囲気がポジティブであれば、“これくらい”の平均値が高いため、集団の中で平均的な頑張りだったとしても、集団の外から見ればかなり頑張っている方だということがあります。そうであるにも関わらず、自分の周りの大半が同水準の頑張りをしているので、かなり頑張っているにもかかわらず、意外としんどさを覚えないのです。

一方で、自分が身を置いている集団が“あまり頑張らなくてもいいよね”といった雰囲気であったならば、“これくらい”の平均値が低いため、集団の中で平均的な頑張りだったとしても、集団の外から見れば随分と不足している、ということがしばしばあります。そして、自分の周りの人が同水準であるために、

不足していることになかなか気付けません。さらに悪いことに、こうした集団の中では、ポジティブ集団における平均的な頑張りでさえしんどく感じます。何せ、周りの取り組みの水準よりも自分だけが高めのことをやろうとするのですから。これらの積み重ねは、必ず後の進路結果に大きく影響します。

ポジティブ集団ならば、その雰囲気に関心を便乗(同調)させて、ともに頑張り、ともに伸ばしていきましょう。もちろん伸び悩むことはありますが、それでもその雰囲気に乗っていなかったならば、その水準にさえ届いていなかったことでしょう。

では、停滞・下降志向の集団ならばどうしようもないのか？ そこにいることが損なのか？ 当然ながら、その雰囲気のままでは“損”の可能性が高いです。伸ばせられる力も伸ばし切れないかもしれない訳ですから。それならば、雰囲気を変えればいい。別に「雰囲気を変えよう！」と教室で呼びかける必要はありません(もちろん呼びかけてくれることは大歓迎です)。まずは、自分が一歩抜け出しましょう。静かに一歩抜け出す、それで結構です。身の周りの人の“別にやらなくてもいいよね”を、自分の判断基準にしないこと。「こうありたい」と思う気持ちとその実現に向けての行動規準・判断基準を自分で持つことが大切です。

自分の中の“やらないことを正当化するもってもらいたい理由”を数え上げるのではなく、“やってみようかな”を後押ししてあげること。きっと同じように実は思っている人が必ずいます。クラスで何人かが同時に一歩抜け出せば、その雰囲気は必ず変わります。どんな雰囲気の集団でも、飛び込んで先をめぐしているファーストペンギンは既にいます。自分がセカンド、サードペンギンとして静かに飛び込むだけで、やがて集団全体が先をめぐし始めます。“やらない理由”を確かめ合って、周囲と同程度の“やらない”に安心感を覚えるのではなく、「いってみる?」「じゃ、自分もいってみる!」と、みんなで先をめぐしましょう。少し先の話になりますが、「受験は集

団戦」とよく言います。本当にその通りです。

人を伸ばすのは、「個人の努力 × 集団の雰囲気」です。

今、“受験勉強”ができていないとしても、“勉強の習慣”はできてもらいたいです。焦る必要はありませんので、自分に必要な学習形態・ペースを構築することを心掛けて、その感触をつかんで、“自走”できる自分を想定しましょう。この感触を既につかんでいて、あとはそのサイクルを回していくことに専念できる人とできない人とは、到達地点(進路実現)に大きな差が生まれてきます。

一日一日を自分の将来のために、有意義に過ごしましょう。

◆ 明日 11/2(土)は土曜学習日⑦

年間 10 回の「土曜学習日」も 7 回目となりました。午前中は部活禁止です。しっかりと勉強の計画を立てて、確実に実行しましょう。午後からもレギュラーの「休日自習/講習」を予定しています。

また、11/3,4 も「休日自習/講習」(詳細は終礼連絡フォルダを参照)を予定していますので、「一緒に頑張りましょう!」

Vision & Work Hard Together!

◆ 当面の予定

11/ 2(土)	土曜学習日⑦(午前：部活禁止)
6(水)	部活禁止
7(木)	プチベ④
8(金)	ベネッセ総合学力テスト
15(金)	65 分授業・大掃除
16(土)	午前授業・学校見学会
18(月)	代休
28(木)	考查 1 週間前(部活禁止)
29(金)	文理選択用紙提出締切(16:00)
30(土)	土曜学習日⑧
12/ 4(水)	60 分授業
5(木)	後期中間考查(~12/11)
13(金)	人権講演会(校外)
17(火)	考查返却(午後)
23(月)	成績個票配付
24(火)	[午前授業]・全校集会・大掃除